

令和4年3月1日発行

社会福祉法人

能美市社会福祉協議会広報誌

視覚に障がいのある方等で、広報誌の音訳テープを聞いてみたいと思われる方は、社会福祉協議会までお知らせ下さい。

社会福祉のみ

第67号

ほほえみ



感染対策をしながら、見守りをかねた「ふれあい弁当」をお届けしています



フードドライブの受付に高校生も協力!!

今こそ 笑顔😊で

助け合う地域の ふくし

～ ふじゅうでも ふうで しあわせ～

目次

- P.2 歳末お見舞い金贈呈／おせちふれあい弁当お届け
- P.3 春まちぼかぼかプロジェクト／ぬくもりサロン開催
- P.4 フードドライブ報告
- P.5 地域福祉委員会特集／歳末たすけあい募金御礼／福耳ネット募集
- P.6 相談日のお知らせ／これからの予定／寄付御礼／老人福祉センターお知らせ
- P.7～8 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより

初めて新型コロナウイルスが確認されてから、約2年が経過しましたが、今もなお、世界的な流行をみせ、私たちの暮らしも大きく変化しています。しかし、そんな中でも、感染症予防対策やいろいろな工夫をしながら続く、地域でのつながりや助け合いを通じて、お互いに笑顔がこぼれあっています。



この広報誌には、発行費の一部に「会員会費」があげられています。
社会福祉協議会の事業に対するご意見やご要望をお気軽にお寄せ下さい。

歳末お見舞い金を 贈呈しました！

能美市民から寄せられた「地域歳末たすけあい募金（令和3年12月1日～12月31日実施）を、新たな年を迎える時期に支援を必要とされる方々（能美市在住・能美市出身の福祉施設入所者等）に対し、「歳末お見舞い金」としてお届けしました。

各地区の民生委員・児童委員の協力を得て、福祉施設入所対象者32施設91名に、また、在宅対象者19名の方々に、「お体に気を付けて、あたたかいお正月をお過ごしください」と、言葉を交わしながら、温かい心と共にお見舞い金をお渡ししました。皆様、笑顔で喜ばれていました。



施設に入所されている方へお届けしました



能美市民生委員児童委員協議会での
出発式の様子(寺井地区)

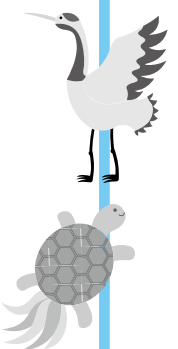
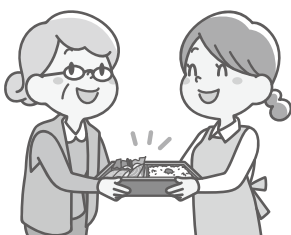
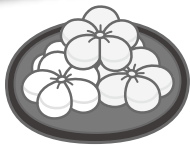


高齢者の ふれあい弁当事業対象者に 『おせち風弁当』をお届け

1月5日(水)、見守りが必要な一人暮らし高齢者等を対象とした「ふれあい弁当」利用者40人に、新年を迎え、お正月の雰囲気を感じてもらうため、おせち風弁当と福梅をお届けしました。

新型コロナウイルス感染症予防対策に留意しながら、地域の福祉推進員や民生委員・児童委員、個人ボランティアの方に配達をお願いし、見守りや安否確認の機会としてご協力頂きました。受け取られた利用者の方からは、「楽しみに待っていました」と、福梅も大変喜ばれていました。

また、ふれあい弁当は、毎月第一・三水曜日、夕食用として実施しています。今回のおせち風弁当は、市民の方より寄せられた地域歳末助け合い募金の一部を財源としました。





令和3年度 2月19日(土)～2月27日(日)

春まちぽかぽかプロジェクト

今こそ 笑顔😊で助け合う地域のふくし
～ ぽかぽかでも ぽかぽかで あわせ～

新型コロナウイルス感染予防対策や外出自粛が長期化したことで、集う機会が少なくなり、人とのつながりが希薄化する中で、不自由な日々の生活を工夫し、つながりづくりに向けた新たな市民の取り組みが生まれてきています。このプロジェクトでは、「つながることの大切さ」を再確認し、コロナ禍での閉塞感を打破するためにも、今こそ、“笑顔”で助け合う地域のふくしを考える機会としました。

くらし応援委員会



“誰かど” “みんなど” つながるために 私たちができること!

- 日時：2月19日(土) 10時30分～12時
- 会場：ふれあいプラザ 第1会議室 (寺井町4-1)
- アドバイザー：特定非営利活動法人プアップ 代表理事 吉村 久美子 氏

10:30～ 開会・主旨説明
10:35～ フードドライブでつながった「助けたり・助けられたり」のおはなし
・住民の方々や母子会、子ども食堂、国際交流協会などの助け合いの取り組みの紹介
11:25～ グループワーク「私たちができること」
12:00 閉会

こころに寄り添い合う人づくり委員会



障がいを“知る・学ぶ”
令和3年度 こころに寄り添い合う人づくり講座

共に生きるってどんなこと? みんなでみんなを考えよう!

- 日時：2月23日(水・祝) 10時～11時30分
- 会場：辰口福祉会館 交流ホール (辰口町ヌ10)

10:00～ 開会・主旨説明
10:10～ ①能美地域活動センターはまかぜ利用者の思い
10:25～ ②発達障がい児を育てる親の思いを聞く
10:50～ グループワーク「共に生きるってどんなこと? みんなでみんなを考えよう!」
11:30 閉会

見守り・助け合い推進委員会



地域福祉委員会ってなに?
～やってみよう!我が町流の福祉活動～

- 日時：2月23日(水・祝) 13時30分～15時
- 会場：辰口福祉会館 交流ホール (辰口町ヌ10)

13:30～ 開会・主旨説明
13:40～ 寸劇
・活動紹介①「地域の声から まちづくりを」(粟生町)
・活動紹介②「ラインを活用した地域の見守り活動へ」(丸谷町)
14:15～ グループワーク「地域の気になること、困りごと」など
15:00 閉会
*令和3年度、地域福祉セミナー・地域福祉委員会活動推進会議を兼ねて開催します。

第3次能美市地域福祉活動計画 こころ豊かな地域づくりの会



地域福祉のつどい
第3次能美市地域福祉活動計画のまとめ～助け合いの地域づくりを紡いで次代へ!～

- 日時：2月27日(日) 13時30分～15時45分
- 会場：辰口福祉会館 交流ホール (辰口町ヌ10)

13:30～ 開会挨拶・来賓祝辞
13:40～ 表彰式・贈呈式
・「能美たすかったわ～大賞 ～あなたのおかげで♡～」
・「『きらり★福祉の魅力』フォトコンテスト」
13:55～ 石川県立寺井高等学校JRC部製作「笑いヨガDVD」贈呈(当日披露)
14:10～ 第3次能美市地域福祉活動計画推進のまとめ3委員会と評価委員会の報告《シンポジウム形式》

【座長(アドバイザー)】
同志社大学 社会学部 教授 永田 祐 氏
【パネリスト】
こころに寄り添い合う人づくり委員会 委員長 津田 康則 氏
見守り・助け合い推進委員会 委員長 藤田 珠美 氏
くらし応援委員会 委員長 栗山 よしみ 氏
評価委員会 委員長 高塚 亮三 氏
15:45 閉会

主催：第3次能美市地域福祉活動計画 こころ豊かな地域づくりの会
・こころに寄り添い合う人づくり委員会 ・見守り・助け合い推進委員会 ・くらし応援委員会
社会福祉法人能美市社会福祉協議会
後援：能美市

ぬくもりサロンを開催しました



コロナ禍でも自宅でもできる体操をしました

10月～1月にかけて、全4回の日程で市内在住の目が見えにくい、見えない方を対象に、生活に役立つ情報提供や、交流の機会として『ぬくもりサロン』を開催しました。

3地区あんしん相談センター職員による、日頃の暮らしの中の困りごとの相談や、ボランティアとの音楽を介した交流や体操など、感染防止対策を取りながら行いました。コロナ禍の中でも、つながるための機会を継続しています。心も身体もリフレッシュし、笑顔があふれました。

年間を通してたくさんの食品のご寄付 ありがとうございます！

能美市社会福祉協議会では、フードドライブでご寄付いただいた食品を、
くらしサポートセンターのみを通じて、生活にお困りの方や子ども食堂、ひとり親世帯、
外国人支援団体等へお渡ししています。



冬休みの学習支援事業に参加した小中学生に、
お菓子や飲み物を袋につめてお渡ししました。



生活の不安等についての相談会と、同会場で
フードパントリー（食品を無料提供する活動）も行いました。

～“ありがとう”の声～

いろいろいただきありがとうございます！
成長期の子どもが
いるのでとても助かります。

お米をなかなか買えずにいました。
お米をわけてもらい、美味しくいただきました！
農家の方々、ありがとうございます。

大好きなお菓子をいただいて、
子どもがとても喜びました。
ありがとうございます！

みなさまの温かいご協力に感謝します！

ご支援・ご協力をお願いします。

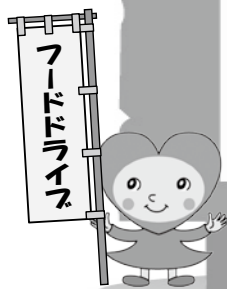
フードドライブで喜ばれる食品は、お米やパスタ、乾麺などの穀物、
魚や総菜の缶詰、インスタント食品、レトルト食品、フリーズドライ食品
など日持ちのしやすい食べ物です。また、使わない調味料や飲まない
ジュース、コーヒーなどもぜひご寄付ください。お待ちしております。

★未開封かつ賞味期限が1か月以上残っている常温保存が可能なものに限りです。

次回のフードドライブ

日時：2月27日(日) 10時～12時まで
場所：辰口福祉会館 ホワイエ

もったいないから
ありがとうございます！



吉光町地域福祉委員会

吉光町は戸数214戸でその約8割強が新興団地です。お年寄りが多い旧吉光町は30戸ほどで場所も少し離れております。このため新町からの委員も増えておりますが旧町のお年寄りをよく知り、対応するのは中々大変です。現在はコロナで行事等の催しより、お年寄りや一人暮らしの方のワクチン接種の予約やその実施への対応に全力を上げております。

現在の「いきいきサロン」や「介護予防体操」は状況を見ながら続けております。感染予防対策をとりながら簡単な「敬老会」も行いました。

コロナ前の「いきいきサロン」では、例えば「ヤンチャーズ音楽会」や「大嶋さんの歌謡舞踊」又、老人会と連携して行った「吉川農園長の話」や「ベトナム留学生との交流会」等の研修会を行いました。又、おでかけサロンとして近年では、「老人ホーム」や「ふるさとミュージアム」の見学会のほか、バスで出かけた「金沢城」の見学、七尾の「花嫁のれん」や「七尾美術館」の見学、氷見市の「万葉会館」高岡市の「金屋町の銅器」の見学研修会等を行いました。コロナが収まれば又、お楽しみと研修会を兼ねたおでかけサロンを実施したいと思っております。

とにかく今は「一人暮らし」や「お年寄り」等のコロナ予防や感染時の対応を最優先に進めたいと思っております。

(吉光町地域福祉委員会 井上 徹)



「福耳ネット」に参加してみませんか？

耳が聞こえない・聞こえにくいということで出掛けることが億劫になっている方、「福耳ネット」に参加してみませんか？「福耳ネット」は、毎月軽体操やレクリエーションなどで楽しい時間を過ごしたり、普段の生活での悩みなどの情報交換の場になっています。コミュニケーションについては、ボランティアのサポートもありますのでご安心ください。興味のある方は、開催日に会場までお越しください。申し込みは不要です。1日だけの見学でも構いません。

日時：毎月第4水曜日 13時30分～15時
会場：寺井地区公民館

※日時や場所は、月によって変わる場合がありますので、ご不明な点は、社会福祉協議会までご連絡ください。

TEL 58-6200 FAX 58-6250



ボランティアグループ「苺の会」の方と一緒に絵手紙を作成しました

歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました



※共同募金報告チラシ記載以降の寄付の方 (敬称略・順不同)

根上校下婦人会、玄田秀昭、玄田博子、坂本大祐、坂本真知子、畑 重和、吉田 誠

相談日のお知らせ

(令和4年3月～5月分)

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止や電話での相談となる場合がありますので、
 本会ホームページをご確認願います。

相談やサロンでは、必ずマスクの着用をお願いします。



【予約・問合わせ】 暮らしサポートセンターのみ(☎58-6603)

● 弁護士無料法律相談 **要予約** 13時30分～15時30分

※相談時間は一人およそ30分、1日4組迄です。

開催日	
3月	10日(休) 22日(火) 30日(水)
4月	8日(金) 18日(月) 28日(土)
5月	10日(火) 16日(月) 27日(金)

開催場所：ふれあいプラザ

● 行政書士無料相談 **要予約** 13時30分～15時30分

※相談時間は一人およそ30分、1日4組迄です。

開催日	
3月	17日(木)
4月	21日(木)
5月	19日(木)

開催場所：ふれあいプラザ

★対象：能美市在住の方
 ★気軽にお問合せください
 (秘密は厳守します)

● 心配ごと相談 **申し込み不要** 13時30分～15時30分 (最終受付：15：00)

民生委員・児童委員や人権擁護委員、行政相談委員が相談員として、住民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言等を行います。 ※相談時間は、一人およそ30分です。

地区	開催日	開催場所
根上地区	毎月25日	根上サービスセンター
寺井地区	毎月 5日 (3月は4日(金)、5月は6日(金))	ふれあいプラザ
辰口地区	毎月15日	辰口福祉会館

● 生活困窮に関する相談 **随時** ※要 事前電話連絡

就労支援や家計相談、生活に必要な資金の貸付相談・支援を行います。

● 権利擁護に関する相談 **随時** ※要 事前電話連絡

認知症や障がいのある方に対して、日常的な金銭管理や成年後見制度の相談・支援を行います。

【問合わせ】 能美市社会福祉協議会(☎58-6200)

● 親子サロン (ママ友相談) **参加申し込み不要** 当面的間 9時30分～12時00分

妊娠中の方や未就園の子どもとその親・祖父母などが気楽に集い、ふれあいや交流を深めたり、気軽に子育ての相談をしあえるサロンです。参加申し込みは不要です。サロンでは、先輩ママがスタッフとなりママ友相談もしています。

地区	開催日	開催場所
根上地区	水曜日	西二〇町公民館(コミュニティセンター)
寺井地区	木曜日	粟生コミュニティセンター
辰口地区	火曜日	岩内コミュニティセンター

※祝日および第5週目は、お休みになります。

● ほっとあんしんサロン **参加申し込み不要** 13時30分～15時30分

高齢期を迎えての健康や暮らし方の不安、介護をしている心の悩みなど、日頃の思いを気軽に語り合いませんか。「能美市介護を考える会」会員がスタッフとしてお待ちしております。どなたでも気軽にご参加ください。

開催日	開催場所
毎月第2水曜日 (3月9日(水)、4月13日(水)、5月11日(水))	ふれあいプラザ

寄付御礼 令和3年11月16日～令和4年2月15日
 ありがとうございました (敬称略)
 ・辰口民謡会 ・粟生女性会

これからの予定 令和4年3月

3月11日(金)	心配ごと相談所相談員研修会
3月14日(月)	審査委員会・運営委員会(共同募金委員会)
3月25日(金)	理事会・評議員会
3月中旬	成年後見地域連絡協議会 委嘱状交付式
3月下旬	福祉推進員・いきいきサロンボランティア研修会

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止・延期となる場合もあります。

老人福祉センター 『白寿会館』『亀齢荘』お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、対策を行いながら営業をしておりますが、状況により一部利用を制限する場合があります。

利用される方は、基本的感染対策(マスクの着用・検温・手指消毒など)にご協力頂きますようお願いを致します。

休館日 白寿会館…毎週 火・土曜日
 亀齢荘 …第1・3・5日曜日

2

情報

ボランティア活動保険新規加入・更新のご案内

●令和4年度の新規加入・更新手続きの申請を受付けます。ボランティア活動中の事故やけがを保障する全国社会福祉協議会の団体保険です。

対象活動 … 日本国内における自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動
ケガの補償【急激かつ偶然な外来事故】や賠償責任の補償【対人・対物事故】に加えて、特定感染症【新型コロナウイルス感染症を含む】も対象になります。(ただし、補償開始日からその日を含めて10日以内の特定感染症は対象外)

※令和4年4月1日より、ボランティア活動保険に、補償開始日初日から補償の対象となる特定感染症重点プランが追加されます。

補償金額 … 基本プラン (死亡保険金 後遺障害保険金1,040万円、通院保険金日額4,000円)

補償期間 … 令和4年4月1日～令和5年3月31日

●保険加入の掛金は、原則として能美市社会福祉協議会が負担します。(但し、自己負担となる場合もありますので、ご確認ください。)

申込締切 … 令和4年3月18日(金)まで

※お問い合わせは、ボランティア・コミュニティ活動支援センター (☎58-6200) までご連絡ください。

3

情報

コロナ禍でも出来るボランティア活動のご紹介! 収集にご協力をお願いします。

★ボランティア団体「山ぼうしの会」の紹介★

山ぼうしの会は、「使用済切手」や「ベルマーク」、「使用済インクカートリッジ」の収集・整理を行っている能美市内のボランティア団体です。

山ぼうしの会では整理した収集物を、取りまとめ先へ送付し、能美市内の小中学校の教育支援や開発途上国の支援に繋げています。

※活動日時・場所は、能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターのホームページに記載したボランティアだよりをご覧ください。



古切手



使用済インクカートリッジ



ベルマーク

上記に加え、能美市社会福祉協議会でも「プルタブ」、「書き損じハガキ」、「未使用切手」を収集しています。詳しい使われ方は、下記の表をご覧ください。

収集物	このように使われています
古切手	・保健医療が十分に受けることが出来ない国へ、医療従事者の派遣や現地の人と活動するため資金に活用されます。 ・障がいのある方の支援に使われます。
ベルマーク	・特別支援学校、災害で被災した学校への支援に活用されます。 ・アジアの子どもたちを助けるNPO法人への支援等の教育援助活動に役立てられています。 ・能美市でも学校の教育器材購入に役立てられています。
使用済インクカートリッジ (キャノン・エプソンのみ)	
プルタブ	福祉用具(車椅子・歩行器等)に換え、市内の福祉施設にお贈りしています。
書き損じハガキ、未使用切手	郵便局で、未使用切手に交換し、県内の福祉団体へ寄付します。

持ち込み場所

能美市社会福祉協議会(ふれあいプラザ)、老人福祉センター「白寿会館」、寺井老人福祉センター「亀齢荘」、G-Hills に収集ボックスを設置しています。



← この回収ボックスが目印です。

※書き損じハガキ・未使用切手は、能美市社会福祉協議会の窓口で直接お持ちください。

※エコキャップについては、洗浄した状態で株式会社日本海開発(山口町)に直接お持ちください。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

プルタブ収集のご報告

いつもたくさんの団体や個人の皆さんからご協力いただき誠にありがとうございます。

プルタブの収集にご協力くださった方々を一部紹介します。(令和3年11月16日～令和4年2月15日の期間)

株式会社鈴木鉄工 2.7kg、辰口民生委員OB会 6.2kg、匿名 1.1kg (敬称略・順不同)

地域で暮らす一員として、だれもがボランティア活動を行いたいものです。できることをできるだけ!

能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター 「ボランティアセンター」だより

最新ボランティア登録数
(R4.2.15 現在)
3,359人(個人も含め)
91グループ

こちら側からの2ページ(P7,8)は、ボランティアに関する活動報告や、“知って得する、役立つ”情報を掲載しています。皆様からのご質問にもお答えしますので、どんどんホットな情報やお声をお寄せください。

1 報告

令和3年度ジュニアボランティアクラブ活動報告

第3回 11月27日(土) 9時30分～11時45分 (社会福祉法人泰耀サンサポートさらだ) 「障がいのある方たちと交流してみよう」

社会福祉法人泰耀「サンサポートさらだ」の協力のもと、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から第1部と第2部に分かれて、「サンサポートさらだ」の利用者の皆さんと一緒にパラスポーツ競技である「ポッチャ」を体験しました。

パラスポーツの体験を通して、相手の気持ちになって考えることや、人を思いやること、共に楽しむ大切さを学ぶことが出来ました。

(14組(30人)参加)



利用者と一緒にポッチャを体験する小学生

第4回 12月4日(土) 10時～12時 (能美市ふれあいプラザ) 「歳末たすけあい街頭募金とボランティア体験の振り返り」

根上・寺井・辰口の3地区に分かれ、歳末たすけあい募金活動を行いました。募金活動を通して、地域の方の温かさを感じることが出来ました。

また、募金活動終了後、市ふれあいプラザにて、人権啓発DVD「桃色のクレヨン」を鑑賞し、第3次能美市地域福祉活動計画 ところに寄り添い合う人づくり委員会委員長 津田康則氏より、思いやりの気持ちの大切さを教えてもらいました。そして皆で活動を振り返り、1人ひとりが体験の感想と、これから何が出来るかを話し合い発表しました。



歳末たすけあい募金への協力を大きな声で呼び掛けました



これからしたいことなど、親子で話し合いました

※第1回・第2回の取り組みは、「ほほえみ第66号(R3.12.1発行)」で詳しく紹介しています。



社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

✉ nomi@nomi-shakyo.jp
ホームページ <http://www.nomi-shakyo.jp>

〒923-1121 石川県能美市寺井町た8番地1 能美市ふれあいプラザ 2階

- 法人事務局
- ボランティア・コミュニティ活動支援センター

(☎ 0761-58-6200 FAX 0761-58-6250)

☎ 0761-58-6200 FAX 0761-58-6250
ホームページ <http://www.nomi-shakyo.jp/vc>

- 暮らしサポートセンターのみ
- 能美市社会福祉協議会 能美居宅介護支援事業所
- 寺井あんしん相談センター
- 能美市老人福祉センター 白寿会館
- 能美市寺井老人福祉センター 亀齢荘

(☎ 0761-58-6603 FAX 0761-58-6733)

(☎ 0761-58-6005 FAX 0761-58-6733)

(☎ 0761-58-6117 FAX 0761-58-6733)

(☎ 0761-55-3149 FAX 0761-55-3149)

(☎ 0761-57-2323 FAX 0761-57-4585)



社会福祉協議会を語る不審電話にご注意ください。万が一、不審な電話に遭遇した時は、本会までご一報いただけると幸いです。